

平成19年度 新設住宅着工の動向について

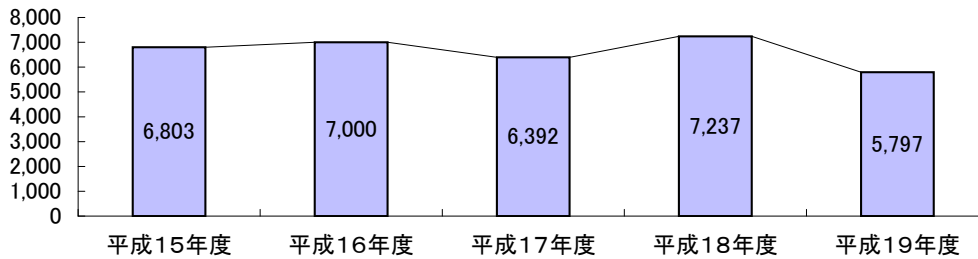
1. 新設住宅着工戸数

平成19年度の新設住宅着工戸数は5,797戸で、前年の7,237戸より1,440戸、率にして19.9パーセント減少し、2年ぶりに対前年比減となった。

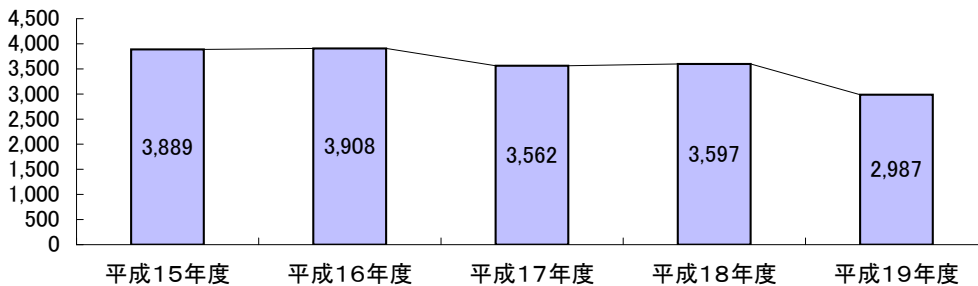
地域別では、秋田市、鹿角地域、秋田地域、由利地域、平鹿地域及び雄勝地域で前年度を下回った。中でも秋田市(1,315戸減、35.9パーセント減)と雄勝地域(79戸減、32.1パーセント減)が前年度を大きく下回った。

利用関係別でも、全てにおいて前年度を下回る結果となった。

◇秋田県の住宅着工戸数の過去5年間の推移

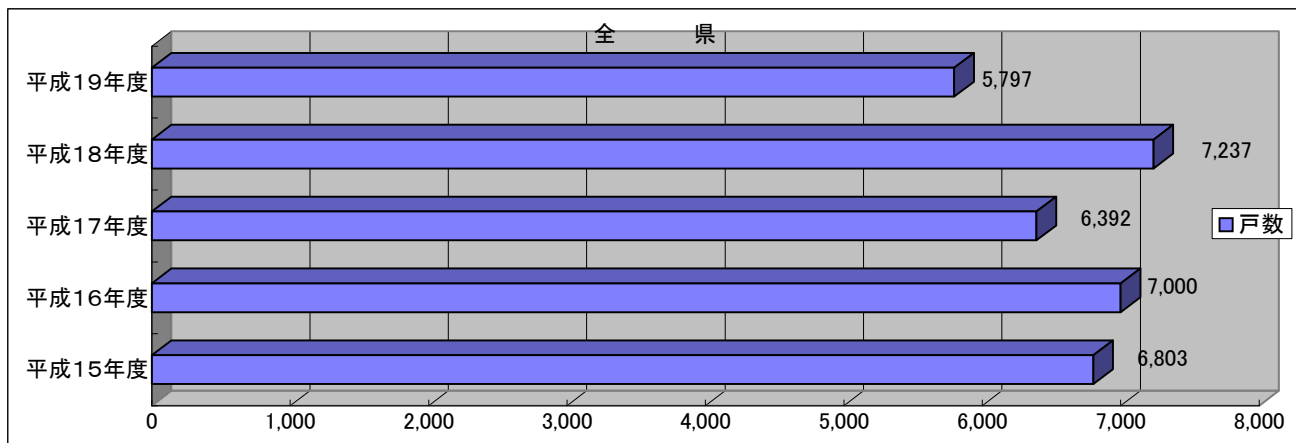


◇秋田県の持家住宅着工戸数過去5年間の推移



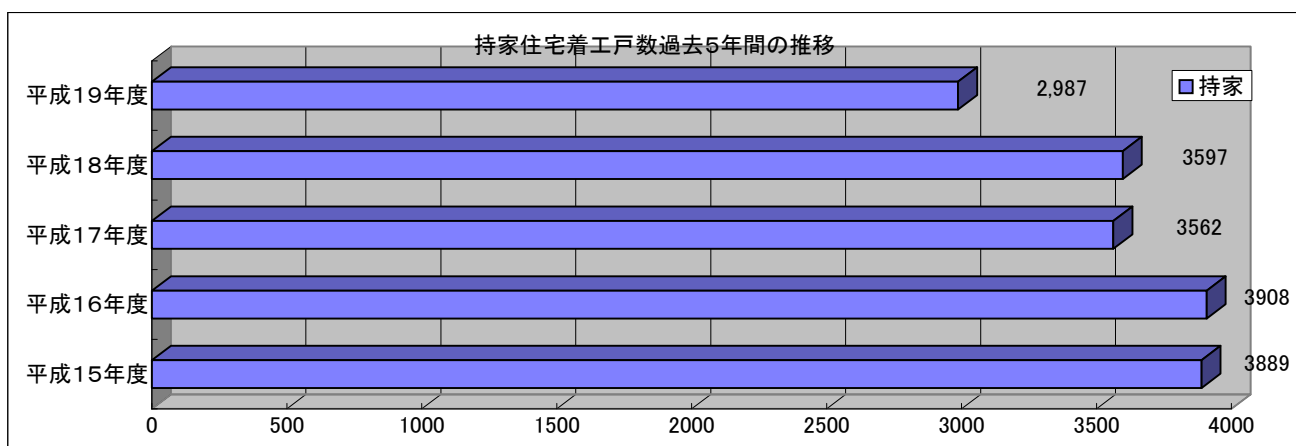
地域別内訳

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	増減戸数(H19-H18)	対前年比(%)	増減割合(%)
秋田市	3,078	2,841	2,955	3,667	2,352	-1,315	64.1	-35.9
鹿角地域	163	166	152	132	118	-14	89.4	-10.6
北秋田地域	561	582	592	560	573	13	102.3	2.3
山本地域	461	673	349	313	376	63	120.1	20.1
秋田地域	474	539	418	433	368	-65	85.0	-15.0
由利地域	623	599	543	562	510	-52	90.7	-9.3
仙北地域	727	668	705	721	742	21	102.9	2.9
平鹿地域	415	660	428	603	591	-12	98.0	-2.0
雄勝地域	301	272	250	246	167	-79	67.9	-32.1
合計	6,803	7,000	6,392	7,237	5,797	-1,440	80.1	-19.9



利用関係別内訳

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	増減戸数(H19-H18)	対前年度比(%)	増減割合(%)
持家	3889	3908	3562	3597	2987	-610	83.0	-17.0
貸家	2160	2296	2055	2639	2121	-518	80.4	-19.6
給与住宅	77	87	104	270	93	-177	34.4	-65.6
分譲住宅	677	709	671	731	596	-135	81.5	-18.5
持ち家率	57.2%	55.8%	55.7%	49.7%	51.5%			



構造別内訳

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	増減戸数(H19-H18)	対前年比(%)	増減割合(%)
木造	5171	5188	4884	5616	4504	-1112	80.2	-19.8
SRC	132	49	9	106	66	-40	62.3	-37.7
RC	376	386	437	630	560	-70	88.9	-11.1
S	1113	1371	1060	881	665	-216	75.5	-24.5
その他	11	6	2	4	2	-2	50.0	-50.0

新設住宅着工統計集計表 平成19年度計

この集計結果は秋田県が国土交通省の承認を得て独自に集計したものであり、国土交通省の発表値と誤差がある場合があります。

地域	新設住宅着工戸数(※)																				
	着工戸数(戸)				着工面積(m ²)		工事予定額(万円)		構造別内訳(戸)(※)						利用別内訳(戸)(※)				工法別内訳(戸)(※)		
	計	新築	増築	改築	総計	(/戸)	総計	(/戸)	木造	SRC	RC	S	CB	その他	持家	貸家	給与	分譲	在来	プレハブ	2×4
秋田市	2,352	2,118	171	63	219,646	93	3,341,680	1,421	1,336	65	412	539	0	0	1,043	905	2	402	1,535	606	211
鹿角地域	118	83	13	22	15,356	130	217,417	1,843	113	0	0	5	0	0	80	32	0	6	103	14	1
北秋田地域	573	475	22	76	58,298	102	780,167	1,362	546	1	14	10	0	2	287	276	1	9	356	24	193
山本地域	376	322	15	39	38,183	102	539,517	1,435	370	0	0	6	0	0	197	166	3	10	215	12	149
秋田地域	368	308	42	18	43,225	117	601,558	1,635	330	0	15	23	0	0	244	70	31	23	316	27	25
由利地域	510	416	57	37	55,897	110	806,704	1,582	484	0	0	26	0	0	301	132	13	64	416	46	48
仙北地域	742	600	57	85	90,443	122	1,153,257	1,554	638	0	79	25	0	0	430	244	17	51	684	23	35
平鹿地域	591	486	59	46	61,856	105	817,044	1,382	535	0	40	16	0	0	274	273	22	22	385	19	187
雄勝地域	167	126	12	29	23,666	142	323,147	1,935	152	0	0	15	0	0	131	23	4	9	151	14	2
全県総計	5,797	4,934	448	415	606,570	105	8,580,491	1,480	4,504	66	560	665	0	2	2,987	2,121	93	596	4,161	785	851

集計表中の用語の定義について

新設住宅着工戸数

新たに住宅の戸が造られる工事の件数(戸数)をいいます。

(構造別内訳)

木造

主要構造部が木造のもの。

SRC(鉄骨鉄筋コンクリート造)

主要構造部が鉄骨と鉄筋コンクリートを一体化した構造。

RC(鉄筋コンクリート造)

主要構造部が型わくの中に鉄筋を組みコンクリートを打込んで一体化した構造。

S(鉄骨造)

主要な骨組みが鉄骨造又はその他金属で造られたもの。

CB(コンクリートブロック造)

鉄筋で補強されたコンクリートブロック造のもの

その他

石造、れん瓦造、無筋コンクリート造、無筋コンクリートブロック造、その他、他の分類に該当しない構造のもの。

(利用別内訳)

持家

建築主が自分で居住する目的で建築するもの。

貸家

建築主が賃貸する目的で建築するもの。

給与住宅

会社、官公署、学校等がその社員、職員、教員等を居住させる目的で建築するもの。

分譲住宅

建て売り又は分譲の目的で建築するもの。

(工法別内訳)

在来工法

プレハブ工法、枠組壁工法以外の工法をいう。

プレハブ工法

住宅の主要構造部の壁、柱、はり、屋根又は階段等の部材を機械的方法で大量に工場生産し、現場において、これらの部材により組立建築を行うことをいう。

2×4

枠組壁工法(ツーバイフォー工法)住宅をいう。